



東公民館だより

令和4年7月号

令和4年7月5日発行

みどり市東公民館

TEL 97-2721

FAX 97-2424



☆令和4年度高齢者学級『寿大学』申し込み受付中☆

7月19日から寿大学が始まります。当日は、眠りについての講座を開催します。

興味のある方はお早めに、東公民館にお問い合わせ下さい。



○対象・人数 みどり市内在住の60歳以上の男女 募集人数は40名程度

○場所・期間 東公民館 全7回(7月～2月:月1回:8月はお休み)

○学習内容(予定) 講話4回・趣味の教室2回・健康スポーツ教室1回



○申込み・問い合わせ:東公民館 TEL 97-2721



学習支援事業開催について



みどり市の3公民館では、下記期間に小・中学生の学習支援のための部屋を用意してします。涼しい公民館で、みんなで自習しませんか。

実施期間:①7月26日(火)～29日(金)、②8月2日(火)～5日(金) ※②は笠懸のみ

実施時間:午前の部:9:30～12:00、午後の部:13:00～16:00 のいずれかまたは両方

業務場所:笠懸公民館・大間々公民館(多世代交流館)・東公民館

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止になることもあります。



☆夏休み期間中の東公民館事業♪

①7月23日10:30～ おもしろ科学教室「紙コップバイオリンを作ろう」

②7月30日10:30～ 段ボールで作るコロコロビー玉迷路

③8月7日10:30～ グラスサンドアート教室

① 申し込み:7月8日まで、対象は小学生・中学生

② 申し込み:7月9日～22日。③申し込み:7月12日～31日。②③は誰でも参加できます。

※詳しくは、別に配布したピンクのチラシを見て下さい。



童謡の父 石原和三郎没後100年記念事業について

童謡「うさぎとかめ」「金太郎」などの作詞者で、みどり市東町出身の石原和三郎が亡くなってから、2022年1月で100年になりました。



今回、石原和三郎の遺徳を偲び、「石原和三郎賞 作詞コンクール」を開催します。

和三郎のような口ずさみやすい童謡詞を募集していますので、ふるってご応募下さい。

※石原和三郎の書簡や絵画など、関係資料を探しています。ご自宅に眠っている資料がある方で、資料の貸し出しや提供が可能な方は、東公民館(0277-97-2721)までご連絡下さい。

※イベント等は、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更となる場合があります。



東町人口【2022.6月末】

男	女	合計	増減(前月比)	世帯数
800	923	1,723	△3	867



みどモス

紙上講座「九十年前の東」

〜岩澤正作氏の著より2〜

講師 藤井 実さん（東町花輪）



字中野に入り前方に東瀬橋を望み、その前方の坂上に木立に覆われた寺山の勝地があり、共に傳説を残している。（※この伝承内容は不明）寺山の西側を通って進むと、間もなく左側に老杉鬱蒼たる神社の森がある。これが、大字小中の鎮守鳥海神社との間に、神戦談を残している御霊神社である。

字三ヶ郷の部落に入ると、街道右に東村役場がある（※現在の三島屋商店の先五十メートルほどの栗原宅。個人宅の一部を借用した役場）。

渡良瀬川の段丘地を過ぎ進むとやがて小中川を渡る小中橋に着く。



小中川の上流約三百メートルの左岸には、小中鉱泉東陽館があり、小中川の上流には大瀧をはじめ、多くの滝と切り立った岩々があちこちにあつて景勝の地だ。紅葉と躑躅が美しい。

小中橋を渡り街道を進むとかつて天狗坂と呼んだ小傾斜地を上がると、すぐ右に杲小学校がある。杲小学校の左手の段丘を上がる急坂を楼坂といい、ここを上がりきると大蒼院がある。その付近には鳥海神社や炭屋遺跡・大平遺跡などの縄文時代早期から後期にかけての遺跡がある。

街道の左側の崖の所々には、古生層（※約5億4千万年から2億5千万年の地層）の岩石が露出している。

街道を進み、境野沢橋を渡り大字神戸に入ると、崖は洪積層（※約170万年前から1万年前の砂や粘土が堆積した地層）となり、なかでも石がゴロゴロとした礫岩層が目立つ。

橋下に2・3段の小さな滝のある瀧之沢橋や長寺橋を渡ると、右に村社太郎神社が鎮座する神戸字宿に入る。

*次回は、神戸・宮沢です。



あずま文芸

俳句

はまなすや 日暮れ迫りし 波の音

クレマチス 色濃き紫 日に映えて

深山路の 若草静か 雨のあと

梅雨明けや 朝日まぶしき 滴玉



金子照子

今泉紀美代

千葉正篤

高畑美智子

短歌

腰越の悲しき別れ 語りつぎ

今も変らじ 由比の砂浜

バラ園の みごとに咲きて 香も高し

初夏の風あり 人ら賑わう

夫逝きて早十四年 庭に咲く

石楠花 今日笑つて見える

米田展彗

高瀬安代

影澤美代子

今年度は、6回にわたり、90年前の東町の様子を岩澤正作氏（みどり市にゆかりのある、明治昭和時代前期の考古学者）の著書を通してお伝えします。

♪童謡ふるさと館からお知らせ♪

☆7月のレコード鑑賞会の予定

7月7.8.9日と21・22・23日

ロビー展と併せてお楽しみ下さい。

※館内は、外気と同じで、涼しくありません。日陰で一休みの気分でお越しいただけたらと思います。

人の少ない空間でゆったりくつろげるとよいのですが・・・。



石原和三郎没後100年記念事業、作詞コンクールで、童謡詞を募集します。♪＃♪

どんな詞が届くか、どんな作品に仕上がって皆さんにお届けできるか、ワクワクドキドキしながら応募をお待ちしています。